

型枠・支保工計算システム

土木・建築設計計算 SUCCES

一括応力計算・現場管理に最適・入力簡単

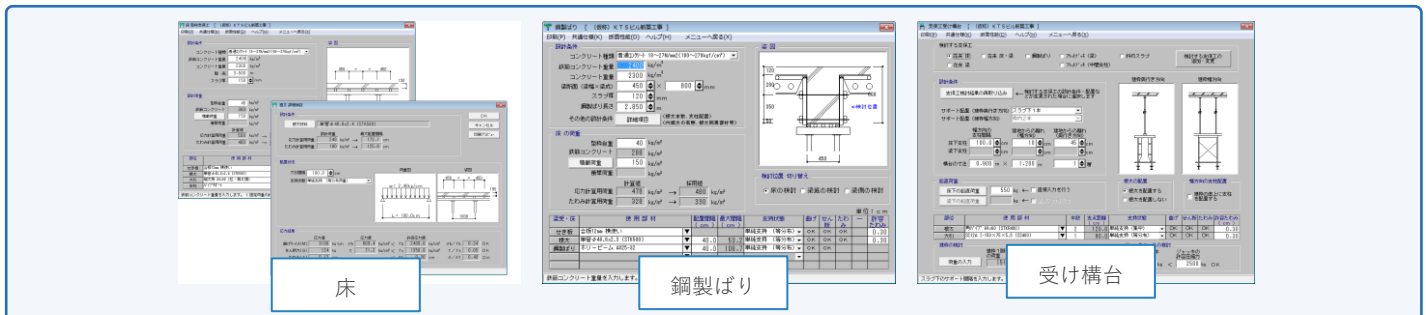
型枠支保工における在来工法（床、壁、柱、梁）、鋼製ばり、フラットデッキ、斜めスラブ、片持ちスラブ、支保工受け構台、および水平力の照査を行います。

製品特長

プログラムの詳細

- 型枠支保工の強度チェック、使用部材の安全性検討に必要な全ての機能を1パッケージに収めた設計業務必携のシステムです。
- 荷重算定、応力算定、許容応力度の算出等、型枠検討を行うためのノウハウが蓄積されたシステムです。
- 応力計算公式、材料データ、設計条件（使用材料、配置間隔、支持状態）をマスタ登録することが可能です。建物概要を入力するだけで全支保工のデータ入力が完了します（入力の簡素化）。
- 設計条件、使用材料、配置間隔、支持状態、許容たわみ量の細かいシミュレーションが行え、材料および数値変更後はリアルタイムで応力計算・結果表示を行います。
- 出力結果は、そのまま提出書類として使用できます。SI単位系に対応しています（帳票入力は従来単位系で行います。帳票出力は従来単位系をメインとした出力にSI単位系を併記します。SI単位併記における換算係数・有効桁数・丸め処理の設定が可能です）。
- SI単位系に対応しています（帳票入力は従来単位系で行います。帳票出力は従来単位系をメインとした出力にSI単位系を併記します）。
- 梁底の支柱配置が任意に設定することが可能です（従来は最大で梁巾まで）。
- 斜めスラブにて勾配が大きい場合、側圧による荷重を考慮しています。
- 検討項目は、在来工法以外に鋼製ばり、フラットデッキ、斜めスラブ、支保工受け構台、片持ちスラブの検討が可能です。

画面例



システムの適応範囲

▶ 在来工法

- ・ 在来工法の床・壁・柱・梁の検討および水平力の照査を行います。

▶ 鋼製ばり

- ・ 鋼製ばり（ビーム）を使用した床・梁の検討を行います。

▶ フラットタイプデッキ

- ・ フラットタイプデッキを使用した床・梁・壁の検討を行います

▶ 斜めスラブ

- ・ スラブの勾配を考慮した床型枠、水平力の照査の検討を行います。

▶ 片持ちスラブ

- ・ 跳ねだし部分の床型枠の照査を行います。

▶ 支保工受け構台

- ・ 鋼製建柱を使用した支保工の受け構台を検討します。他の支保工検討結果より連動します。

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS

Microsoft Windows 11
※Windows動作保証の最新情報は[こちら](#)

メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの